

最新の外来診療体制は当院ウェブサイトに掲示しています。
 URL <http://www.koto-ghp.jp/>

外来診療科	月	火	水	木	金	備考	
内科	午前	○	○	○	○	○	
	午後						午後の定期診療は一時中止しています
消化器内科	午前	○	○	○	○	○	
	午後			■		■	■第1・3・5水曜日&第4金曜日 午後：内視鏡予約検査
循環器内科	午前	○	■	○	○	○	■第2・第4火曜は呼吸器(第1・第3・第5火曜は循環器)
	午後						
小児科	午前	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○	町の健診終了時間により午後の診察時間が変わります
整形外科	午前	○	○	○	○	○	
リハビリテーション科	午前	○	○	○	○	○	
脳神経外科	午後				○*		受付時間…7:00～15:00 ※第1木曜日は10:00診察開始
婦人科	午前				○		
泌尿器科	午前	○		○		○	
人工透析	午前/午後	○		○		○	
耳鼻咽喉科	午前				○		■火曜日の診察は奇数週(第1・3・5週)のみです
	午後		■		○		受付時間…7:00～14:00
眼科	午前	○	○	○		○	
皮膚科	午前		○			○	完全予約制です(予約の際は直接ご来院下さい)
精神科	午後	○					完全予約制です(予約の際は直接ご来院下さい)

！診療体制変更のお知らせ 精神科：平成30年8月より、月曜午後→火曜午前に変更となります

平成29年度 利用状況	消化器内科		眼科		紹介機関		紹介患者数		内CT	内MRI
	消化器内科	117	眼科	87	診療所	587	80	2		
	循環器内科	239	脳神経外科	42	病院	377				
	小児科	48	内科	592	老健施設	129				
	整形外科	230	皮膚科	60	特養老人ホーム	3				
	リハビリテーション科	0	泌尿器科	114	厚生連病院	484				
	婦人科	3	精神科	15	ショートステイ	3				
	耳鼻咽喉科	36	合計	1,583	合計	1,583				

連絡先 湖東厚生病院 地域医療連携室

代表電話 018 (875) 2100
 直通FAX 018 (875) 5421
 業務時間 平日 8:30～17:00
 住所 南秋田郡八郎瀧町川崎字貝保9番1

湖東厚生病院 018-875-2100 (代) Fax 018-875-5269



湖東厚生病院 地域医療連携室だより

Bells in Koto since 2011



秋田と言えば雪というこれまでのイメージが昨今の大雨頻発で変容するさなか、本年も田植え最盛期に入る矢先の記録的な大雨により、当地域では二年連続の被害発生となるなど、天候の激変は我々の生活に大きな影響を及ぼします。また、本年は診療報酬・介護報酬の同時改定も行われ、地域包括ケアシステムの構築や医療機能の分化・強化、連携推進等への更なる適切な対応が求められています。様々な変化・変革に、皆様はどのように対応しておられるでしょうか。

さて、当院も開院5年目を迎えて、地域住民の皆様「信頼される安全で良質な医療を提供する」ことをモットーに診療体制の整備を図ってまいりました。休日や時間外の救急患者受け入れ体制はまだ整備できずにはありますが、内科診療体制の充実に伴い平日に限り行っております夕暮れ診療につきましては、住民の皆様の認知度も

高まり、受診不安解消の一助と感じております。また、当地域におきましても高齢化社会が益々進み、地域完結型医療への需要増加に対応するため、当院も介護・福祉系施設や行政と共に、医療・介護・福祉サービス等生活サービス提供体制の一翼を担い、安心な地域社会の構築に貢献して参りたいと存じます。

最後に私事ではございますが、社会人スタートが当院(旧湖東総合病院)であり、約30年の歳月を経たこの度の赴任を非常に感慨深く感じております。病院も新しくなり背負う使命にも変化が見られますが、当院の立ち位置をしっかりと理解して、安心安全で皆さまに満足して頂ける病院運営のために精進してまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

事務長 飛澤 一司

新任医師紹介

平成30年度から当院に赴任しました医師を紹介します。

Introduction : New Doctor



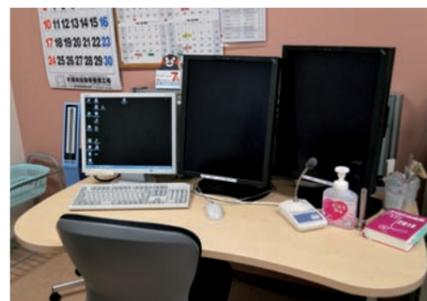
三田 亜紀子 みた あきこ

日本血液学会認定血液専門医

平成30年4月から当院に勤務している三田といいます。

卒業後は秋田大学医学部附属病院 血液膠原病腎臓内科へ入局し、大学病院勤務の他、県内の様々な厚生医療センターで診療に従事しておりました。卒後臨床研修を終えた後は主に血液内科として白血病、悪性リンパ腫といった血液疾患のほか、一般内科の診療にもかかわってまいりました。

高齢化が進んでいる秋田において、地域医療はご高齢の患者さんご本人が安心して医療を受けられることはもちろん、それを支えるご家庭のサポートも大切なことと考えております。医師として外来



業務だけでなく在宅医療（訪問診療）等にも従事することで、この地域の医療に貢献していければと考えております。

地域医療連携室

ご利用の流れ



- ①紹介元医療機関様より「紹介患者様用診療申込書」を地域医療連携室へFAX送信していただきます。
(※お急ぎの場合は直接お電話いただいております)
- ②地域医療連携室で各科外来と受診日調整を行い、紹介元医療機関様にFAXにて受診日等をお知らせいたします。
- ③紹介元医療機関様より患者様へ「診療情報提供書」を渡していただき、受診日等のご説明をお願いします。
- ④紹介患者様の受付は、当院「紹介患者様窓口（正面受付）」にて外来事務職員が対応させていただきます。
- ⑤受診後、地域医療連携室より速やかに紹介元医療機関様へ「受診報告書」をFAXさせていただきます。

夕暮れ診療時間帯でもFAXをお受けいたします！

当院では、夕暮れ診療の時間帯（17時～19時）であっても、医療機関様からの患者紹介や患者情報などのFAXをお受けしております。

なお、夕暮れ診療の時間帯にFAXをお送りいただく際には、送信前に当院へお電話にてご連絡ください（☎018-875-2102・内線2180）。

ご面倒をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

地域医療連携に係わる 多職種意見交換会

平成30年2月23日井川町の農村環境改善センターにおいて、当院主催の地域医療連携多職種意見交換会「在宅・介護施設での看取りを考える」～住み慣れた場所で最期まで～をテーマに開催しました。

当日は近隣の施設より57名の方に参加していただきました。

はじめに、中鉢明彦院長、続いて株式会社サクセスの栗山紗希氏、最後に湖東訪問看護ステーション管理者の沢木看護師より病院、施設、訪問看護それぞれの立場から看取りについて発表を行いました。

後半は、ワールドカフェ形式で参加者全員で自由にディスカッションを行い、近隣施設の方との相互理解を深めました。現在は、社会や家庭環境が変化し、本人・家族を支える関係機関も多岐に渡っており、病院と近隣施設との医療連携の必要性を改めて確認した有意義な意見交換会となりました。

参加者からは、「近隣施設の状況を確認し相手の立場を理解することができた、看取り以外でも意見交換を行うことができた」などのご感想をいただきました。

今後も定期的にこのような意見交換会を開催し、医療・介護・福祉の連携を深め、患者様が住み慣れた地域において、患者様の望む生活の支援を行っていききたいと思います。

